

【研究主題】

自ら進んで考え、判断して、よりよく生きようとする児童の育成
—「特別の教科 道徳」における主体的・対話的で深い学びを通して—

第1学年 道徳科学習指導案

日時 平成30年9月26日(水) 第5校時

第1学年2組 24名

授業者 小沼 繁徳

1 主題名 『正直で素直な心』(正直・誠実 A)

2 資料名 「あのね」(出典:東京書籍 『あたらしいどうとく1』)

3 指導観

(1) 価値観

うそをつく・ごまかすは、ついその時の苦しさをしのぐのにしてしまう。しかしそれは、真の解決にならない。さらに、うそを重ね続けることにもつながる。ともすれば、他者からの信頼を失うことにもなる。1年生は「叱られたくない」「恥ずかしい思いをしたくない」という気持ちからうそをついてしまうことがある。この発達段階で、うそをつく苦しさや正直に言う心地よさを感じることで、正直で素直に生きようとする心情を育てたい。

(2) 児童観

【道徳アンケートから】

質問 うそをついたり、ごまかしたりしないで、すなおにのびのびとせいかつすることができていますか。(4つのなかから、あてはまるところに○をかいてください。)

(平成30年7月3日 男11名 女13名 計24名で実施)

質問	とてもあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
	50%	33%	4%	13%

アンケート結果は「とてもあてはまる」「あてはまる」と答えた児童を合わせると、全体の8割以上になった。このことから、学級の8割を超える児童が、うそをついたり、ごまかしたりしないで、素直に伸び伸びと生活することができていると思っていることが分かる。一方で、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と答えた児童は2割近くに達し、「あてはまらない」と答えた児童数が、「あまりあてはまらない」と答えた児童数を上回る結果となった。

本学級では、「先生に怒られるのがこわい」「できなくてはずかしい」などの気持ちからか、生活の中でうそをついたり、ごまかしたりする児童が見られる。例えば、算数の問題で答えが間違っていた児童が「できた人?」と聞かれて挙手をしたり、友達と喧嘩をしたときに、自分が不利になるような証言を認めなかったりすることなどが挙げられる。その都度、正直に言えた児童には褒めて

行動を価値付けし、言えなかった児童には自分のためにならないということを指導してきた。そのため、6月頃になると、真実ではない状況説明をしている児童がいて、その周りの児童がきちんと説明し直している場面が見られるようになるなど、クラス全体で正直に言った方がいいという意識が少しずつ高まってきている。

クラスで正直に言うという意識が少しずつ高まってきている今だからこそ、本単元では、登場人物に共感する活動や立場を変えて物事を考えさせる活動を通して、「正直」ということについての理解を深めさせ、より一層意識を高めさせたい。

(3) 資料観

チッチとトービーはお互いにうそをついてしまう。そのことがずっと心に引っかかり、正直に話すことにした。すると、心に刺さったとげが取れ、心が晴れるという話である。この資料は、出てくる登場人物に児童が自我関与しやすい資料である。

第一発問では、役割演技を通して、トービーに赤い車がどこにあるのか聞かれて「なんでもない。」とうそをついてしまったチッチに共感させる。第二発問（中心発問）では、トービーに本当のことが言えず、胸にとげが刺さったような痛みを感じているチッチが、どうすればとげが抜けるのかを考えているときの気持ちを考えさせる。そのとき、今までの自分を振り返らせたり、友達の考えにも触れさせたりしながら、チッチの気持ちを深く考えられるようにしてねらいに迫りたい。そして第三発問では、お互いに本当のことを正直に言ったときの気持ちを考えさせ、うそをついたりごまかしたりしないで良心に従って行動することのよさを感じ取らせたい。

4 ブロック分科会の取組

(1) 指導案作成において話題になったこと

- ・ 中心発問の内容について。
- ・ 展開の後段でどのような発問にすれば、児童が自分との関わりで「正直・誠実」を考えることができるのかについて。

(2) 指導案作成までの取組

- 7月27日 学年で内容項目、単元について検討。
- 8月27日 第1回指導案検討会。低学年ブロック（研究主任を含む）で、全体の流れについて検討。
- 8月28日 校長先生と本時について検討。その後、学年で情報共有・検討。
- 8月29日 研究推進委員会へ提案。その後、学年で検討。
- 9月14日 平島先生による事前授業。その後、学年で中心発問や展開後段について検討。
- 9月25日 校長先生と学年ブロックで展開後段の発問について最終確認。

5 研究主題に迫るための手立て

	主体的な学びを導くために (他人事ではなく、自分自身のこととして考えるために)	対話的学びを導くために (友達を考えから共通点や相違点を発見するために)	深い学びを導くために (自分の考えをより深めたり、改めたりするために)
発問の工夫	<p><登場人物への共感></p> <p>児童にとって経験したことがある内容について取り上げることで、自分自身のこととして考えさせる。</p>		
学習形態の工夫		<p><他者との意見交換></p> <p>隣の席の友達と意見を発表し合うことで、さまざまな考え方があることに気付けるようにする。</p>	<p><他者との意見交換></p> <p>考え方の違う他者の発表を聞くことで、「正直」について多面的に物事を考えられるようにする。</p>
児童の意識把握のための工夫	<p><事前アンケート調査></p> <p>自分自身・人との関わりに関するアンケート結果から内容項目を決めることで、児童の意識を正確に把握できるようにする。</p>		
評価のための工夫			<p><ワークシート></p> <p>自己を見つめ、学習問題に対して自分との関わりで考えることができたかを評価する。</p>

6 学習指導過程

(1) 本時のねらい

「正直・誠実」について登場人物に自我関与をさせながら考えさせることで、うそをついたりごまかしたりしないで、本当のことを正直に言おうとする心情を育てる。


(2) 本時の展開

過程	時間	学習活動 (○発問 ◎中心発問 ・予想される反応)	◇指導上の留意点 ◆評価 (方法)
導入	5分	1 うそをついたことがあるかどうかについてのアンケートについて振り返る。	◇教材「あのね」と関連付けて、学習に見通しをもたせる。
展開 前段	25分	<p>2 資料「あのね」を読んで話し合う。</p> <p>○うそついた後で、トービーに話しかけて「なんでもない。」と言ってしまったチッチは、どんな気持ちでしたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やっぱり言えない。 ・怒られるから、やっぱり言うのはやめよう。 ・どうしてごまかしてしまったんだろう。 <p>◎胸がちくちく痛くなったチッチは、どんなことを考えていると思いますか。ワークシートに書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうしたら、胸の痛みはなくなるかな。 ・トービーに本当のことを言おうかな。 ・だれかにうそがばれたらどうしよう。 <p>○ブランコをこぎながら、チッチとトービーはどんなことを話していたでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本当のことを言ったら気持ちがいいね。 ・うそをついたり、ごまかしたりするのはもうやめよう。 	<p>◇チッチとトービーの絵カードや赤い車の提示、デジタル教科書のスライドを活用して、情景を想像しやすくする。</p> <p>◇自分との関わりの中で意見がもてるように、考える時間を十分にとるようにする。その後、隣の友達と意見交換を行わせる。</p> <p>◇意見を分かりやすく板書することで他者の意見を理解しやすくし、さまざまな視点から考えられるようにする。</p> <p>◆うそをついてしまったときの考え方や感じ方について、他者の意見も参考にしながら、自分のこととして考えることができたか。</p> <p>◇本当のことを言ってすがすがしい気持ちになっている登場人物の気持ちを、自分との関わりで考える。</p>
展開	10分	<p>3 今までの生活を振り返る。</p> <p>○これからみなさんは、どうしていきたいですか。</p>	◆ワークシートに書く活動を通して、自分自身を振り返ることができたか。

後段		◇発表の際、うその内容については話さなくてもよいことを伝える。 ◇他者の意見に触れ、さまざまな考え方があることに気付かせる。
終末	5分	4 教師の説話を聞く。 ◇「小学生のときに、友達と喧嘩したときのこと」について話し、良心に従って行動する意欲を高める。

7 板書計画

これから、みなさんはどうしていこうとおもいますか。




うん。そうだね。

もううそはつかないよ。

ブランコをこぎながら、チッチとトービーは、どんなことをはなしていたでしょう。

いつになったらくるまかえせるかな。




かなしいきもちできずついた。

くるまをかえそうかな。

うそをつかなければよかった。



むねがちくちくいたくなつたチッチは、どんなきもちでしたか。



いえなくてドキドキした。
またうそついちゃった。
あかいくるまがほしい。

「なんでもない。」と行ってしまったチッチは、どんなきもちでしたか。

あのね

チッチ
トービー

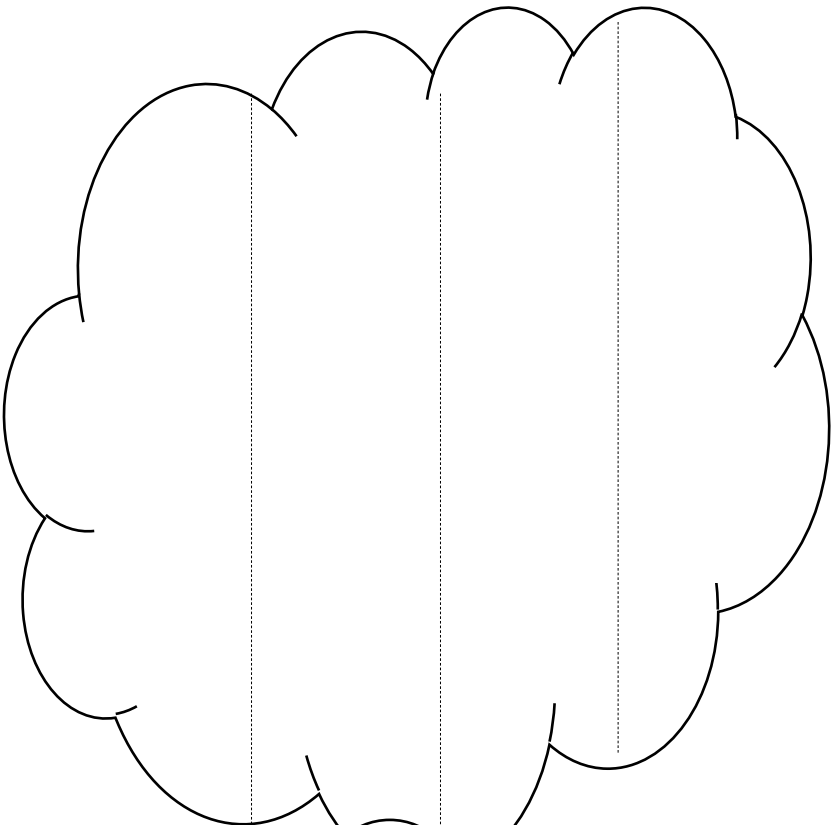
8 ワークシート

※別紙参照

あのね

ねん くみ なまえ

☆むねが ちくちくいたくなつた チツチは、
どんなことを かんがえていると おもいますか。



☆これから みなさんは、どうしていらこうと
おもいますか。かきましよう。

--	--	--